

校長室だより

最終号 平成30年3月23日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「清明（せいめい）」

4/5頃三月節 太陽視黄経 15度。万物発して清浄明潔なれば、此芽は何の草としれる也（暦便覧）清浄明潔の略。晴れ渡った空には当に清浄明潔という語ふさわしい。地上に目を移せば、百花が咲き競う季節である。寒風吹く3月21日に配膳室前の桜が開花、強風にも負けず凛としていました。



初咲のサクラ (3/21)

2年間お世話になりありがとうございました

子ども達へ6つの『あ』（安全、挨拶、朝、遊び、あきらめない、ありがとう）を求めてきました。今年度は、特に『安全』について話す機会が多くありました。ニュースなどで登校中の交通事故が報道されることが多くあり、みんなの安全を地域の人たちが、見守り隊として活動し守ってくれていることを話しました。見守り隊の感謝の集いを行い、見守り隊の方から「おはようございます」と元気にあいさつしてもらおうと、自分たちも元気なると話されました。そのあと、校区巡回をしていると、「おはようございます」元気なあいさつが聞こえていました。『挨拶』の習慣も身に着けさせてもらっているんだなと感じました。校長室だよりNo.11でも紹介しましたが、西門から来る1年生3人のあいさつは、さあ、がんばらねばという気持ちにさせてくれるものです。これからも続けてくださいね。

子どもたちは、『遊び』の中でも友達同士でもめますが、みんながどう解決するかを考えて人間関係の在り方を学んでくれています。『朝（早寝・早起き・朝ごはん）』も体調面で遅刻する子どももありますが、早くから来て運動場で遊んでいます。『あきらめない』は卒業式でも紹介しましたが、運動会5・6年生団体演技で、完成が遅れましたがあきらめずに取り組み、本番ではきちっとやってくれました。『ありがとう』の気持ちの表現は、私事になりますが6年生を送る「ガッツだ卒業式」の後、1年生から6年生まで全学年のビデオメッセージで、「ガッツだ校長先生さよなら会」をサプライズで行ってくれました。ビデオメッセージを見ていて涙がこぼれました。全くそんなことがあるとは気づかせないほど、子どもたちと先生方の結束力の強さを見せてくれました。これも、子どもたちに接してくれている皆さんの思いが、心やさしい子どもたちに育ててくれています。様々なことを学校だけではできません、いろいろなことにお力添えいただいた地域・保護者の皆さま、本当にありがとうございます。



心温まる卒業式 天も別れを惜しむ惜別の雨となりました

が、卒業生がしっかりと式をやり切りました。卒業の歌「旅立ちの日に」も思いのこもったものでした。退場時の担任の先生へのメッセージが、担任や会場の涙を誘っていました。

中学校でもガンバレ！



